

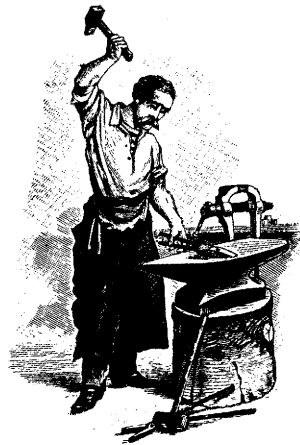
開発と環境シリーズ

1

開発と環境

東アジアの経験

小島麗逸・藤崎成昭編



アジア経済研究所

開発と環境シリーズ

1

開発と環境

東アジアの経験

小島麗逸・藤崎成昭編

アジア経済研究所

- こじま れえいつ
小島 麗逸 (大東文化大学国際関係学部教授)
- ふじさき しげあき
藤崎 成昭 (アジア経済研究所総合研究部)
- きたむら こ
北村かよ子 (アジア経済研究所経済協力調査室主任調査研究員)
- はっとり たみお
服部 民夫 (東京経済大学経営学部教授)
- てら お ただよし
寺尾 忠能 (アジア経済研究所海外派遣員)
- こじま みちかず
小島 道一 (アジア経済研究所総合研究部)
- てらにし しゅんいち
寺西 俊一 (一橋大学経済学部教授)
- うえた かずひろ
植田 和弘 (京都大学経済学部教授)
- あきやま としこ
秋山 紀子 (青山学院女子短期大学教授)

—1994年12月現在・執筆順—

開発と環境—東アジアの経験— 開発と環境シリーズ 1

1993年 5月10日発行© 定価(本体3900円+税)
1995年 1月10日 第二刷発行
1998年 1月26日 第三刷発行

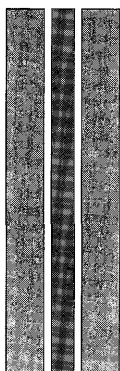
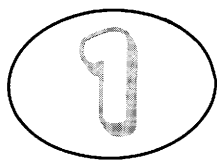
編者 小島 麗逸・藤崎 成昭

発行所 アジア経済研究所
東京都新宿区市谷本村町42 電話 東京(3353)4231(代)

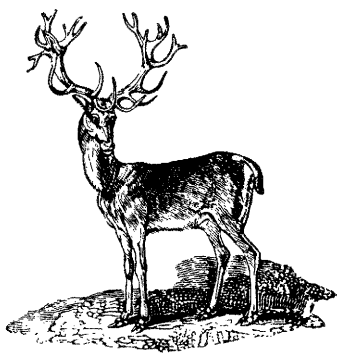
発売所 アジア経済出版会
東京都新宿区市谷本村町42 電話 東京(3353)1640
FAX 東京(3357)0435
振替 00150-7-143692

印刷所 株式会社 スギタ

ISBN4-258-24001-X C3033



開発と環境シリーズ



定価（本体3900円＋税）

ISBN4-258-24001-X C3033

目 次

はしがき

梗概

第Ⅰ部 東アジアの経済発展——そのメカニズムと環境問題——

第1章 東アジアの経済発展と環境制約	藤崎成昭	3
Ⅰ 開発の30年と東アジア		6
Ⅱ 東アジア成長のメカニズム		9
Ⅲ 「開発と環境」研究の課題		19
第2章 東アジアの経済発展段階	小島麗逸	27
Ⅰ 急速な経済成長		27
Ⅱ 異常に高い工業化率		29
Ⅲ 歴史的経験を越える急速な都市化		32
Ⅳ 大量消費時代への突入		34
Ⅴ エネルギー消費動向		43
第3章 外国資本移動と公害	北村かよ子	45
Ⅰ 活発化する外資導入と工業化の進展		45
Ⅱ NIEs 企業の対外投資		50
Ⅲ 経済発展と産業構造の変化		53
Ⅳ 工業化と外国企業の責任		56

第Ⅱ部 国・地域別環境政策と環境状況

第4章 大陸中国——環境学栄えて環境減ぶ——	小島麗逸	61
はじめに		61

I	大陸の環境を考える4つの条件	61
II	環境政策と環境情況の把握	67
III	環境の情況——水質汚濁と農村企業汚染——	89
IV	まとめ	111
第5章	韓国——大邱水質汚染事件——	服部民夫 113
	はじめに	113
I	事件の背景	114
II	洛東江フェノール汚染事件の経緯	119
III	問題点	125
IV	まとめ	135
第6章	台湾——産業公害の政治経済学——	寺尾忠能 139
	はじめに	139
I	第2次世界大戦後の経済発展	141
II	汚染の状況と環境行政	144
III	国営企業による重化学工業化と汚染	156
IV	中小企業による汚染——金属廃棄物処理業の事例	167
V	企業の公害防止投資	171
VI	投資環境の悪化——民間大企業の対応	174
VII	開発独裁と環境保護運動	177
VIII	「開発主義」と産業公害——台湾の経験	182
IX	公害対策と「後発性の利益」	189
第7章	東アジアの環境概況	小島道一 201
	はじめに	201
I	環境への負荷と環境の質	201
II	環境意識と公害紛争	212

Ⅲ 政府・企業の対応	215
Ⅳ 結びに代えて——これからの課題	219

第Ⅲ部 東アジアの環境問題と日本の経験

第8章 日本の公害問題・公害対策に関する若干の省察

——アジア NIEs への教訓として——寺西俊一…225

はじめに

Ⅰ 日本の公害問題の歴史的概観	226
Ⅱ 戦後日本の公害対策——大気汚染規制策の評価を中心に	237

第9章 台湾の環境政策と日本モデル

はじめに

Ⅰ 台湾における環境問題の諸特徴	254
Ⅱ 環境政策が前進したメカニズムとしての「日本モデル」 ——地方自治を中心に	256
Ⅲ 環境規制をめぐる技術と経済	261
Ⅳ おわりに	264

第10章 水問題における日本の経験と東アジア

はじめに

Ⅰ 各地域の水問題の概観	270
Ⅱ 戦後の日本における水資源と水汚染	289
Ⅲ 水問題における「日本モデル」	306
Ⅳ 水問題における「日本モデル」と東アジア	309